

**製品名: フォリスタチンウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11063**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	65kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FST
別名	FST; Follistatin; FS; Activin-binding protein
遺伝子 ID	10468.0
SwissProt ID	P19883
免疫原	抗血清はヒト FST 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 121-170

**背景**

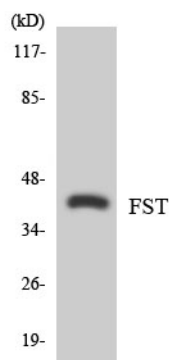
フォリスタチンは、卵胞刺激ホルモン（FSH）の放出を特異的に阻害する単鎖性腺タンパク質です。単一の FST 遺伝子は、それぞれ 317 アミノ酸と 344 アミノ酸からなる 2 つのアイソフォーム（FST317 と FST344）をコードしており、これらは前駆体 mRNA の選

拮抗的スプライシングによって生じます。150 家系を対象に、37 の候補遺伝子について多嚢胞性卵巣症候群（PCOS）または高アンドロゲン血症との連鎖および関連性を調べた研究において、PCOS とフォリスタチンの連鎖を示す証拠が認められました。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能：アクチビンに直接結合し、アクチビン拮抗薬として機能します。下垂体卵巣刺激ホルモン (FSH) の生合成および分泌の特異的阻害剤。類似性: 1 つの TB (TGF- $\beta$  結合) ドメインを含みます。類似性: 3 つのフォリスタチン様ドメインを含みます。類似性: 3 つの Kazal 様ドメインを含みます。サブユニット: モノマー。組織特異性: アイソフォーム 1 は血清中の主なアイソフォームですが、卵胞液中では検出されません。、

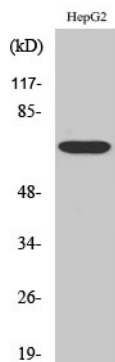
## 研究分野

TGF-ベータ;

## 画像データ



FST 抗体を使用した COLO205 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



1: 500 に希釈したフォリスタチンポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析